

ぬま
た
広報

public relations
Numata
[こうほう・ぬまた] June 2005 No.489

6

沼田町公式ホームページ

<http://town.numata.hokkaido.jp>

ようやく訪れた春の沼田と遠くに望む大雪山連峰

わが町再生プランスタート

将来を担う子供達に社会性豊かな心を 「はばたく沼田っ子支援事業」

自立元年スタートである本町では、将来を担う子供達の学習や生活環境、子育て環境等の充実を図ることによって、心身の健全な成長を促し、社会性豊かな沼田っ子を育む事を目的に「はばたく沼田っ子支援事業」を六月一日より実施することになりました。

この事業内容は住民参加型で進めるまちづくりの観点から町民からの事業提案により、町内有識者五名による二回の審査会を経て決定されました。

今回採択された事業は、児童の学力低下を防ごうと、今月より独自で小学校に臨時教員を採用し、授業中教室内を巡回し学習が遅れがちな児童を指導するほか、個別に生活指導も行います。

臨時教員は、一、二年生の国語と算数の授業を担当し、基礎学力のレベルアップを図ることで、児童の「国語離れ」や「算数嫌い」を解消するのが狙いです。

これまで小学校では二〇〇二年より道による教員の加配

を受けており、一、二年生の国語と算数の週二時間は、二人の教員が授業を行っていました。今回の採用により一、二年生の国語と算数の授業はすべて、教員二人体制となります。

こうした事業展開により学習の基礎・基本の充実や学習訓練の充実だけでなく、低学年における心の教育の充実を目指していきます。



今後、町では一年かけて、児童の成績や保護者からの聞き取り調査を行い、同事業の成果を検証していき、二十一世紀を担う子供たちに豊かな心を持ち、生命を尊重し、環境の変化に柔軟に対応できる資質や能力を身につけた人を育ててまいります。

平成17年度「はばたく沼田っ子支援事業提案と審査結果

No	提案事業名	提案事業内容	選定結果
1	生きる力を育む児童支援事業	小学校低学年の学力向上、生活指導の充実目的に臨時教員補助を配置する。 (事業採択)	教員を1名増やし、T T指導を充実することによって低学年の学力向上が見込まれる。またそれは高学年になった時に良い影響になる。 学習の面だけではなく生活面でもよい効果が期待できる。 増員する教員は誰でもいいというわけではなく、意欲的な先生でなければならない。1名増加することにより、先生同士で切磋琢磨することも期待される。
2	記載なし	幼稚園児の降園後の保育をしてもらえる場所が必要なため、学童保育の対象を幼稚園児にも広める。	現状においては幼稚園の降園後、引き続き子供の保育にかかる場合は沼田保育園を利用いただくこととしており、実際そのようにされている方が複数おられる。 ゆめっくる内の「こども館」は学童保育を目的に設置されたもので、施設規模もそれほど大きくなく幼稚園児まで広げてしまうと対応できない また、幼稚園の保育時間を延長することも方法としては有り得るが、現在の体制では困難。 以上のことから、仕事や出産、介護等のために保育ができない場合は従来どおり沼田保育園をご利用していただくこととしたい。 なお、将来幼稚園と保育所の一元化が実現しますと、こうした問題も整理されるものと思われる。
3	教育文化事業	教育文化発展のため液晶プロジェクター等を購入・管理し、視聴教育を図り子供たちの教育・防犯意識の高揚を図る	液晶プロジェクター等の機材については、現在教育委員会等で所有しているものを貸し出しすることが可能。 また不足の機材につきましては、今後一定の利用頻度が見込めるならば、町或いは教育委員会の通常の予算の中で対応することも可能であると考えられ、敢えて「はばたく沼田っ子支援事業」の対象事業として採択すべき事業ではないと思われる。
4	オリンピック水泳金メダル	オリンピック金メダリストの北島康介を育てあげた工学博士を招へいし、講演会を実施することで子供たちにオリンピックを身近に感じてもらい、夢をもち続ける。	町或いは関係団体の通常の見込みの中で対応することが可能と判断され、敢えて「はばたく沼田っ子支援事業」の対象事業として採択すべき事業ではないと思われる。

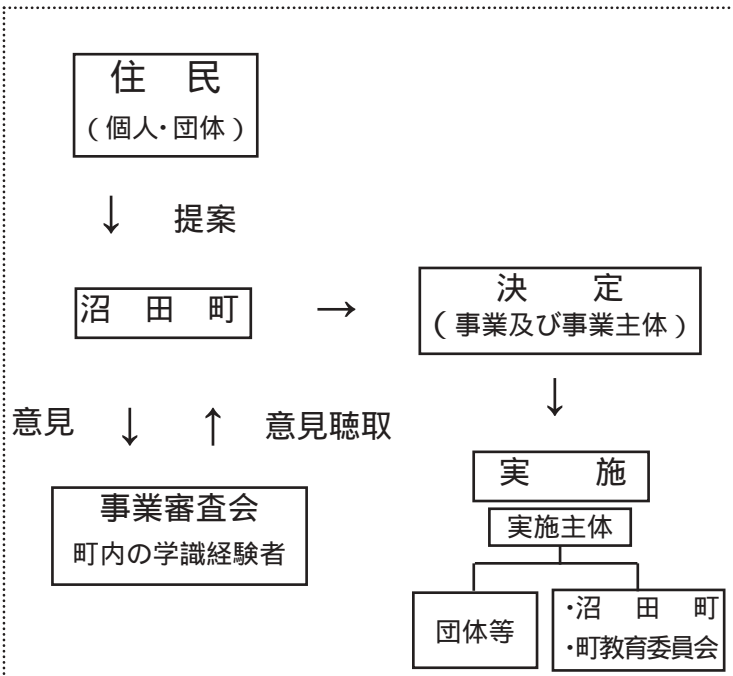
審査委員会委員

役職	氏名	備考
委員長	松田真一郎	元教員、元幼稚園園長
副委員長	辻 よし子	主任児童委員
	吉住 淳男	社会教育委員、元PTA会長
	山岡 禎弘	体育指導員
	青木 健治	社会教育委員



将来を担う子どもたち

はばたく沼田っ子支援事業展開フロー図



沼田町の明るい未来のために

沼田町ふるさとづくり事業

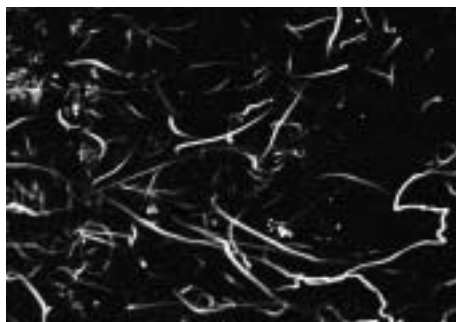
沼田町には、「ほたる」「あんどん」「化石」「明日萌」「雪利用」など、他では多く見られない個性的な取り組みがあり、その内容や価値については道内外の各方面から高い評価をいただいています。

三月の定例会で制定された「沼田町ふるさとづくり寄付条例」により、今後、自然や観光資源等を守り育てるため町民のみならず広く町外の人々にも何らかの形で関わりを持つていただき、必要とする財源の確保と共に人々の参加によって、地域資源を守り、将来にわたって維持・発展させ個性あふれる魅力あるふるさとづくりを目指してまいります。

ふるさとづくり基金で使う事業は五つであり、指定された寄付金により各事業を行うて参ります。

ほたるの里の維持保存及び整備事業

北海道で初めて源氏ほたる



幻想的に飛び交うほたる

夜高あんどん祭り維持・保存事業

開拓の祖「沼田喜三郎」翁の出身地富山県小矢部市から伝承を受け継ぎ、北海道三大あんどんまつりの一つとして知られる夜高あんどん祭り、このまつりを将来にわたって維持・保存するための費用として活用します。

の飼育に成功し、美しく幻想的に舞い飛ぶほたるの生息環境を維持するための施設管理や、ほたるの保護のための経費として活用してまいります。



多数の海洋動物等が眠る化石群

化石河床群の保存研究事業

本町ではモササウルスやクジラ、セイウチなどの海洋動物の化石が発見され、特に新種であるヌマタネズミイルカの発見により世界的にも化石の宝庫として注目されています。



勇壮で迫力ある夜高あんどんまつり

これら化石河床群の維持保存や、調査研究活動の経費として活用します。

明日萌ロケ施設維持・保存事業

NHK朝の連続テレビ小説「すずらん」などのロケ地である本町には、現在も当時のロケセットが保存されており、例年多くの観光客が訪れています。

明日萌駅や旅館など、セットの保存・維持のための経費として活用します。



観光客で賑わう明日萌駅

雪の利用等に関する事業

本町は道内でも有数の豪雪地帯であり、この大量の雪を

利活用した取組みの先進地として知られています。

雪の冷熱エネルギーをお米の貯蔵や居住空間への冷房などに利用しています。

また平成十四年には「輝け雪の町宣言」を行い、雪と共生するまちづくりを目指して、現在もさまざまな雪利用の実験・研究等を行っています。

これら雪の利活用や調査研究費として活用します。



雪の冷気による米の貯蔵施設

なお、みなさんから寄付いただいた基金の運用状況については毎年公表し、寄付されたお金がどのように利用されるかを事業実施の段階でお知らせします。

刑務所誘致の実現を目指し

今後とも町民皆様のご協力を！

皆様ご存知のとおり、沼田町では地域活性化策の一環として、一昨年より期成会を中心に刑務施設の誘致活動を積極的に進め、これまで幾度となく関係機関に対し要望・要請活動を展開して参りました。

しかしこの度、法務省では刑務所誘致に名乗りを挙げた全国60以上の自治体の中から2008年に開所を目指す新規刑務所の候補地を島根県旭町に決定したと発表。残念ながら本町はその選考から漏れる結果となりました。

同省では今のところ、これ以上の新設予定はないとしておりますが、将来において新たにその必要性が生じた場合を考慮し、本町では引き続き期成会と連携しながら誘致実現に向けた取組みを推進してまいりたいと考えております。これまでの活動に際し、町民の皆様にも多大なるご理解・ご協力をいただきましたことに対しまして感謝申し上げますとともに、今後も刑務所誘

致の実現に向け積極的な活動を展開してまいりますので、皆様の更なるご支援とご協力をお願いいたします。

平成16年度の経過報告

日 時	概 要
H16. 4. 9	刑務作業確保に関する企業訪問（芦別市）
H16. 4.21 ~ 4.22	法務省・道内選出国議員ほか要望活動
H16. 4.26	行刑施設誘致期成会総会
H16. 5. 7	矯正管区要望活動
H16. 5.17	空知支庁長等へ要望活動
H16. 5.18	棚田道議へ要望活動
H16. 5.21	釣部道議へ要望活動
H16. 5.27 ~ 5.28	法務省・道内選出国議員ほか要望活動
H16. 6. 9	町議会総務文教常任委員会法務省要望
H16.10.05 ~ 10.08	法務省・道内選出国議員ほか要望活動
H16.10.12	矯正管区要望活動
H16.10.21 ~ 10.22	法務省・道内選出国議員ほか要望活動
H16.11. 6 ~ 11. 7	沼田地区矯正展開催
H16.11.17 ~ 11.18	法務省ほか要請
H17. 1.14	札幌矯正管区要請
H17. 3.25	刑務所新設予定地発表（島根県旭町）



札幌矯正管区長への要望



交付受ける若林 伸篤さん

若林さんは約三年をかけて本町と神奈川県を往復しながら自らの手で新築されました。

「住んでよかった」、「住んでもらいたい」まさに「二名が町外から新築住宅で定住へ」

このたび町の定住促進条例に基づいて新築された二人に奨励金が交付されました。若林伸篤さん（沼田四）は平成五年から十一年四月までの間、工業団地に進出していた（株）東海アルミ箔沼田工場の工場長を務めその後地元の新奈川県に帰られました。定年後の都会の生活に疑問を抱き、「自然が豊かな沼田町の四季や夜高あんどん祭り、町の雰囲気」に魅せられて沼田町で余生を過ごす」と決められました。

また、

皆川律枝さん（仲町東）は本町の出身で深川に住んでいましたが、母親も地元におり高齢になられたことから近くで面倒を見てあげたいとの思いと「冬は通勤が大変だけど、住みなれた沼田がやっぱりいい」との思いから今回新築されました。



交付受ける皆川 律枝さん

今後も定住促進に向け、空き家住宅の情報提供や、団塊世代の方々が二〇〇七年以降に退職を迎えることを踏まえ、こうした方々に対し本町への移住に向けて情報提供も行っていききたいと考えています。

NUMATA TOWN OFFICE New Face

氏名 安藤 裕輔

（旭寿園介護職員）

年齢 21歳

出身地 美唄市

趣味 バドミントン

抱負 体に気をつけながら頑張っていきたいです。



氏名 小田桐 静昭

（旭寿園介護職員）

年齢 21歳

出身地 深川市

趣味 音楽鑑賞・運動

抱負 働き始めて2ヶ月になりますが、まだまだ一人前にはなれていません。これからもっと頑張って一人前になれるようにしたいです。



氏名 宮崎 亜弓

（旭寿園介護職員）

年齢 18歳

出身地 沼田町

趣味 スポーツ

抱負 まだ働き始めて2ヶ月ですが、これからも色々と頑張りたいと思っています。まだまだ未熟ですが、これから働いていく上で立派な介護職員になれたらいいなと思います。



NUMATA TOWN OFFICE New Face

氏名 角道 一美

（和風園栄養士）

年齢 20歳

出身地 遠別町

趣味 卓球

抱負 和風園に勤めて2ヶ月ほど経ちました。まだまだ未熟者ですが頑張ります。よろしくお願いします。



氏名 福田 雅子

（旭寿園介護職員）

年齢 20歳

出身地 石狩市

趣味 水泳・映画鑑賞

抱負 まだまだわからないことばかりですが、「いつも笑顔」をモットーに頑張ります。よろしくお願いします。



氏名 山崎 雅美

（旭寿園介護職員）

年齢 18歳

出身地 沼田町

趣味 読書・映画鑑賞・占い

抱負 高校卒業したばかりで、わからない事がたくさんありますが、社会人として介護職員として責任ある行動をとり、利用者に楽しく過ごしていただけるよう努力を続けていきたいと思っています。



沼田町役場 新規採用職員紹介
四月一日付けで新しく採用になりました職員です。どうぞよろしくお願いします。

「開園20周年を祝う」 沼田町特別養護老人ホーム「旭寿園」

このたび、沼田町特別養護老人ホーム（旭寿園）開園20周年記念式典が4月5日、同園で開催され入園者、町関係者ら約150人が出席して節目を祝った。

式典で田中聡園長は、「利用者が利用しやすいように施設整備を行ってきた。これまでの20年の経験を基に利用者が安心して生活ができるよう、適切な介護サービス提供に努力していきたい」と挨拶。西田町長は、「今後も利用者の皆さんが安心して快適な生活ができる環境づくりに努めると共に健全な施設運営に努めていきたい」と御礼の挨拶をした。

式典では利用者慰問ボランティア（3団体・1個人）にこれまでの功績を讃え西田町長より感謝状が手渡された。



感謝状が贈られた沼田琴同会

6 MONTH NUMATA TOWN NEWS

最近のまちのニュース

「強烈ブザーで子どもたちの安全を」 防犯協会沼田支部が携帯用防犯ベル寄贈

防犯協会沼田支部（広野伸一支部長）はこのたび、沼田小学校（増澤清校長）の1年生21人に携帯用の防犯ベルを寄贈した。

ベルは子どもの手のひらに収まる小型サイズで、ストラップを引くと強烈なブザーが鳴り響く。近年各地で児童の被害が増加していることから、登下校する子どもたちの安全を目的に贈られた。



ブザーを手渡す広野会長

「危険を感じたらすぐに！」 町観光情報プラザに防犯ステーション

沼田警察署と沼田地区防犯協会は4月13日、地域の安全を目的に沼田町観光情報プラザに防犯ステーションを設置した。危険を感じた時の駆け込み寺として、バスの待合所などが入っており、町の中心でもある、人の多いこの場所を選定した。

窓口は商工会の事務局が対応し、警察に連絡するシステムとなっている。旭川方面本部沼田警察署の福士誠刑事生活安全課長は「犯罪事件が増加する中で、警察と地域住民が一体となって事故防止に努め、安心・安全のまちづくりを進めていきたい」と話す。窓口の町商工会 大沼吉郎事務局長は、「危険を感じたら、すぐに防犯ステーションに来てほしい」と話していた。



氏家署長と大沼商工会事務局長

「沼田雪中そば道場開設」 沼田雪中そば倶楽部

町内産のそば粉を使った、沼田雪中そば倶楽部（久本博美会長）会員29名は12日に雪中そば道場を町内の施設「夜高」で開設した。4月から11月までは毎月第2火曜日に開設され12月から3月は毎月第2、第4火曜日に開設される。いずれも午後6時半から10時となっている。この日は、新たに入った会員に技術の指導や、自分の技術を磨くためにそば打ちを行っていた。会員の中には有段者も数名おりプロ顔負けのそば打ちを行っていた。その後は打ちたてのそばを堪能していた。久本会長は「地元のおいしいそばをもっと町内外にPRしていきたい」と話す。また「そば打ちをもっとたくさんの人に広めていきたい」と会員の募集もしていた。



そば打ちをする会員ら

6 MONTH NUMATA TOWN NEWS

最近のまちのニュース

「夜高あんどん保存会に50万円寄付」 離町に際し吉尾政春氏

沼田1の吉尾政春（65）さんが、4月20日商工会を訪れ、沼田町夜高あんどん保存会に50万円を寄附した。

吉尾政春さんは「あんどんの継承に役立ててください」と寄附を手渡し、吉住敏夫同保存会長は「ありがとうございます。有効に使わせていただきます」とお礼を述べていた。



寄付を手渡す吉尾政春さん

「海鮮バーベキューに大満足」 今年もノロッコ号町民ツアー実施！

町観光協会が企画し、毎年好評を得て、今年で4回目となる「ノロッコ号沼田町民ツアー」が5月1日、沼田・増毛間を往復して行われ、参加した家族連れなど、35人の町民がのんびりした列車の旅を楽しんだ。

一緒に参加した同協会広野伸一会長が「あいにくの雨ですけど、楽しくゆっくりと過ごして下さい」と。あいさつ。

特に、このツアーの目玉は留萌駅で積み込まれるホタテ、イカ、タコなど新鮮な海産物が食べられる海鮮バーベキュー。参加者は「美味しい海産物がゆっくり食べれた」「来年もぜひ参加したい」と満足そうだった。

町民ツアーでは増毛で2時間の自由時間を過ごしたあと、帰りの列車でゆっくりとくつろいで帰路についた。



バーベキューに大満足参加者

「大きくなって帰ってこい！」 沼田小学校児童がサケの稚魚放流

地元の子供たちにふるさとの自然再発見と地域の自然環境における体験学習で理解を深めてもらおうと4月18日、ほろしん温泉オートキャンプ場の側を流れる幌新太刀別川河畔でサケの放流式が行われ、沼田小学校（増澤清校長）の4年生（27名）が里親となり、約500匹の稚魚を一斉に放した。

放流式では、4年生を代表して大沼智幸（おおぬまともゆき）くんが「大きくなって帰ってくるように綺麗な川にしたいです」とあいさつ。児童らは、バケツに入れた稚魚を静かに川の中に放すと「大きくなって帰ってきてね」などと願いを込めながら放流しているようだった。



サケの稚魚を放流する児童たち

「沼田町特別功労者表彰」 特別功労に吉田さん

町表彰条例に基づく特別功労者が決まり4月25日、健康福祉総合センター「ふれあい」すこやかホールで表彰式が行われ、今年度の特別功労表彰には、各種公職を通じて地域振興に尽力された吉田俊一さん（76）町南1条4丁目に贈られた。

表彰式で西田町長は「受賞された吉田さんには、地域発展のため大変な貢献をいただいた。これからも、町政に対する助言とご支援を賜りたい」とあいさつ。受章した吉田さんは「皆さんに支えていただいたおかげで今回の受賞となった。今後も精進し、町発展のために精一杯の努力をしていきたい」と謝辞を述べていた。



謝辞を述べる吉田俊一さん

まちのニュースは、沼田町公式ホームページで随時更新されていますので、いち早くご覧になることができます。

ホームページアドレス <http://www.town.numata.hokkaido.jp>

「雪中米初出荷セレモニー」 各地へ出荷始まる

雪の冷気で貯蔵した「ぬまた雪中米」が出荷を迎え5月9日、スノークールライスファクトリー前で農業関係者ら40名が出席して、出荷セレモニーが行われた。

岡田静夫組合長は「雪中米はおいしいお米であると確信しており、消費者に満足していただけたと思う」と話し、また「米価が低迷する中で雪中米は道内米価の先進的役割を果たす米でありたい」とあいさつした。

雪中米の出荷は、今年で9年目。7月いっぱいまでに道内30%、関東・中京・関西など道外70%の割合で、全国各地へ出荷されることになっており、初出荷となったこの日は、大型トレーラーに荷積みした約71.4トン（1,190俵）が道内各地の大手卸へ向けて出発した。



雪中米出荷を祝う関係者たち

6 MONTH NUMATA TOWN NEWS

最近のまちのニュース

「いつまでもお元気で」 上林千代さんが100歳

沼田厚生病院に入院中の上林千代さんが、4月30日で満100歳を迎え、西田町長が同病院を訪れて上寿祝金を贈った。西田町長は「100歳の誕生日、おめでとうございます。お元気で長生きしてください」と話しかけ、上林さんも「ありがとうございます」と笑顔で応えてた。これで同町の100歳以上の方は、樋口鉄一さん、沼田忠さん、そして佐藤鶴吉さん並びに上林千代さんの4人になった。



お祝いを受け取る上林千代さん

「地域奉仕で空き缶拾い」 養護老人ホーム和風園

町養護老人ホーム和風園（中村幸雄園長 入所者100名）の入所者ら30名が5月12日、同園から1.5kmの道路沿線の空き缶拾いや、地域のコミュニティセンターやバス停の清掃作業などを行った。

この事業は毎年春と秋の2回地域の奉仕活動として行っており、この日は久しぶりの暖かい天候とあって、入所者は気持ちよさそうに、手に持ったゴミ袋いっぱいに空き缶などを拾っていた。



ごみ拾いをする入所者

「マップ片手にウォーキング」 ヘルシーアップ・ウォーキングマップ作成

ふれあいヘルシーアップ会が、健康のためにとウォーキングマップを作成した。コースは雪なごりロードや華美ロードなど4コースでそれぞれの見所など書かれた2km～5kmとウォーキングに手ごろなコースとなっている。

ヘルシーアップ会は、生活習慣予防と介護予防の位置づけで、町が主催した健康まつり講演会がきっかけで、自主的参加により会が発足した。（現在会員47名）ヘルシーアップ会では冬場の運動不足を解消するため曲にあわせた体操など行っており、夏場はウォーキングも行っている。

今回作成したマップは全戸に配布し、「みんなで、楽しみながら参加して、生活習慣予防が出来れば」と話していた。



ヘルシーアップ会のみなさん

6 MONTH NUMATA TOWN NEWS

最近のまちのニュース

「目を和ませる花を今年も」 富田ハナさん役場前に花を植栽

南町に住む富田ハナさん（83歳）が、役場前にある国道沿いの花壇に今年も草取りと、植栽を行ってくれた。

富田さんは10年前から花壇の草取りと自宅に咲いている花を持ってきて植栽をしてくれており、役場前の沿道には目を和ませてくれる花が咲いている。



植栽をする富田ハナさん

「200人で道路沿線の空き缶など拾う」 クリーン沼田空き缶拾い

沼田町・同社会福祉協議会・同衛生組合で毎年実施しているクリーン沼田空き缶拾いが5月22日、自衛隊沼田分屯地の隊員や同町ライオンズクラブなど、町民200人が参加して町内国道275号線や道道恵比島旭町線など10カ所（23km）のコースに分かれて行われ、空き缶など約10トンを一斉回収した。

参加者らは、PRも含め交通安全のたすきをしながら「町がきれいになれば」と道路沿線のごみを拾っていた。



空き缶などを拾う参加者

「ゲームや抽選会で盛り上がり」 第22回田島公園まつり開催

今年で第22回目となる田島公園まつりが5月15日、雨天のため町民会館で行われた。

今年は同公園の桜は、低温が続いたことからまだつぼみ状態で、当日は朝からあいにくの小雨が降り続き、会場が屋内に変わったこともあったが、会場には会社や町内会など300人の町民が訪れ、ビールや焼き鳥、温かいそばなどに舌鼓を打った。

またステージでは、地域特産のトマトジュースを使い早飲み競争や特賞で自転車が当たる抽選会などが行われるなど、多彩なゲームで会場は終始盛り上がりを見せ、参加者は最後まで楽しんでいった。



参加者でにぎわう田島公園まつり

「熱戦！沼田・北竜2町パークゴルフ大会」 深川留萌自動車道沼田・北竜開通記念

深川留萌自動車道の沼田・北竜間が開通したのを記念して、深川留萌自動車道沼田・北竜間開通記念パークゴルフ大会が5月21日、沼田町の雨竜川運動公園町民パークゴルフ場と北竜町のひまわりパークゴルフ場の2会場を使用して開かれ、両町民や関係者80人が参加して熱戦が繰り広げられた。

競技は、男女、各町18ホールの36ホールストロークプレーで行われ、同点の場合は抽選で順位を決めた。成績は次のとおり。

- 男子（上位入賞者）
平木昭良 = 113（沼田町） 中野宏秋 = 114（沼田町） 山本俊章 = 114（北竜町）
- 女子（上位入賞者）
数村泰子 = 119（沼田町） 菅原秀子 = 123（沼田町） 干場俊子 = 125（北竜町）



熱戦が繰り広げられた参加者ら

まちのニュースは、沼田町公式ホームページで随時更新されていますので、いち早くご覧になることができます。

ホームページアドレス <http://www.town.numata.hokkaido.jp>

生涯学習だより ゆめつくる

沼田町教育委員会生涯学習推進室

ご意見・ご相談はお気軽に

教育委員会

電話 35 - 2132

子育て 悩み 相談
子ども 電話

専用 35 - 1912

6・7月の生涯学習情報

- 6月 5日(日) 沼田小学校運動会
- 6月 7日(火) 英会話教室
- 6月 9日(木) いきいき大学 開講式
- 6月 9日(木) 英会話教室
- 6月12日(日) 沼田幼稚園運動会
- 6月14日(火) 英会話教室
- 6月16日(木) 英会話教室
- 6月27日(月) ゆめつくるキッズクラブ
- 6月27日(月) わんぱく水泳教室(7/1まで)
- 6月29日(水) おはなしキラキラ
- 6月30日(木) おはなしフワフワ
- 7月 3日(日) 第32回町民体育祭
- 7月 4日(月) チャレンジ水泳教室(7/8まで)
- 7月 7日(木) いきいき大学

子育て

集中力が続かない子ども

子どもの集中力のなさは、子どもの眠りの深さに関係していることが多いようです。もし、「うちの子は集中力が続かない」と思ったら、その子の寝つきはどうか、少しの物音で目覚めたり、寝言を言ったりして、夜の睡眠が浅くないかを、一度振り返ってみましょう。

眠りが浅い証拠です。夜の睡眠が浅いときは、大きな原因のひとつとして、親がしじゅう小言を言っている場合です。しじゅう小言を言われている子どもは、それが大きなストレスとなり、夜ぐっすり寝ることができません。「ダメー」「しなさい」と叱らずに、「できるよね」「頑張れるよね」と子どもを信頼して、その子の自主性を育てるしつけをしたいものです。

親の小言はストレス
子どもの自主性を育てよう

そうでないと、その子は自信が持てなくなり、せっかいいい素質を持っていたても、一生花開かずに終わってしまうことになります。テストの点数が悪かったら、「この次ががんばろうね」と、どこが間違ったのかと、親が子どもと一緒に考えてあげてください。その言葉が「今回は駄目でも、次はできるかもしれない」という、大きな勇気を子どもに与えてくれます。

平成17年度 親子ふれあい事業(前期)のご紹介

「ゆめつくるキッズクラブ」へ行こう!

みんなでワイワイ遊んだり、お話したり・・・親子で楽しく交流しませんか? 皆さんお誘いあわせの上、どうぞお気軽に参加してください。

みんなで遊ぼう!

	実施期日・場所	内容(予定)
1	5月31日(火) 10:00~11:30 ゆめつくる	「音楽と楽器で遊ぼう!」
2	6月27日(火) 10:00~11:30 雨竜川運動公園	「みんなで楽しい遠足」
3	7月25日(月) 10:00~11:30 場所未定	「わんぱく運動会」
4	8月25日(木) 10:00~11:30 ゆめつくる	「こども人形劇」
5	9月13日(火) 10:00~11:30 ゆめつくる	「キッズエアロビクス」
6	10月14日(金) 10:00~11:30 ゆめつくる	「ママたちのおしゃべりクラブ」

期間中に子育てワークショップ(仮称:ママたちのおしゃべりクラブ)を開催します。日頃子育てや家庭教育で悩んでいることを参加者同士で話し合ひましょう!

対象者 1歳~4歳のお子さんと保護者
参加料 無料 徴収する場合は事前に連絡します。
申込み 実施日3日前までに教育委員会35-2132まで電話でお申込みください。(随時受付)
その他 動きやすい服装で参加してください。必要な持ち物については随時お知らせします。

ゆめつくる 図書館だより

図書館からの お知らせ

新しく 入った本

一般書

千々にくだけで・・・リービ英雄（小説）
風味絶佳・・・山田 詠美（小説）
たまたま・・・大道 珠貴（小説）
この本が、世界に存在することに・・・角田 光代（小説）
シャガールと木の葉・・・谷川 俊太郎（小説）
幸福純度100%の自分を生きる本・・・原田 真裕美
本の探偵辞典 どうぐの手がかり編・・・あかぎ かんこ
心の一冊・・・日本エッセイスト・クラブ
ジャーナリズムの条件・・・筑紫 哲也
北海道夏山ガイド5・・・梅沢 俊
日本の常識世界の非常識・・・竹村 健一
たすけを求める心と行動・・・大田 仁
フリーターとニート・・・小杉 礼子
手作り伝承遊び・・・島田 明美
旭山動物園の作り方・・・原田 禅
人気モチーフの布小物50・・・主婦と生活者
今すぐ使えるオートキャンプ完全マニュアル・・・太田 潤
小世栄子と萩原専子の ちびんやさし 保険のなし・・・日本経済新聞社
子供を殺す子どもたち・・・福島 章
ヒロシです。2・・・ヒロシ

児童書

図書館のルパン・・・河原 潤子
アナベル・ドールと世界一のわらわぬ人形・・・アン・M. マーティン
あめあめふれふれもっとふれ・・・シャーリー・モーガン
都会のトム&ソーヤ2・3・・・はやみね かおる
おかえり！盲導犬オリバー・・・今泉 耕介
がんばれ！子どもかわうそ・・・大西 伝一郎
水曜日の魔女・・・ルース・チュウ
13歳からの「恋とからだ」ノート・・・早乙女 智子
ブラック・ジャック66の秘密・・・沖 光正
ノリちゃんとおばけちゃん・・・丸山 倫子

幼児の絵本

わすれんぼうのはりねずみ・・・ミヤハラ ヨウコ
ぼくとくまさん・・・ユリ・シェルビッツ
やさいのおしゃべり・・・いもと ようこ
うたうしじみ・・・児島 なおみ
パーティーがはじまるよ・・・ひだ きょうこ
あっぱれ！コン助・・・藤川 智子
ふうちゃんのいいにおい・・・のぶみ
ぼくの血みんなの血・・・石井 聖岳
どうぶつABC・・・はやし せいりょう
はいぞプンブン・・・こもり まこと
さわってあそびゴロちゃんのうじょう・エリック・ヒル

利用案内

月曜日・・・14:00～18:00
火～木曜日・・・10:30～18:30
金曜日・・・10:30～20:30
土・日・祝日・・・9:30～17:00

1人10冊 2週間

絵本の読み聞かせ ボランティア募集しています♪♪

子ども達に絵本の読み聞かせをしてみませんか？沼田町図書館では、お話し会を実施しています。

絵本を読んで、子ども達と一緒に楽しい時間を過ごしましょう！

☆☆ボランティア活動で心いきいき☆☆

不明な点は何なりとお問い合わせ下さい。

沼田町図書館 TEL 35-3515

☆絵本や紙芝居のよみきかせ会☆

6月のお話し会のお知らせ

★おはなし・フワフワ

日時：6月30日（木）15:30～

参加対象：5～8歳の子ども

★おはなし・キラキラ

日時：6月29日（水）11:00～

参加対象：親子（1～4歳の子ども）

たくさんのご参加お待ちしております！

☆最新号以外、雑誌も貸出ししています☆

♪♪6月の展示♪♪

『今月のオススメの本』

『結婚にまつわる本』

☆お知らせ☆

図書館が閉館しているときの本の返却は、ゆめつくる正面玄関向かって右側のブックポストへお願いします。

金曜日は20時30分まで開館していますので、どうぞご利用ください。



今年も自分たちの手で雪山を作る沼高生

けいせつ 蛍雪だより

column VOL.52

雪の学校連載コラム

雪山の使い道の雪はいろいろ組みみ！

現在、沼田の町内には五つの雪山があります。今回はそれぞれの利用方法を紹介します。

五つの雪山とは？

- ・ 緑町雪山
- ・ 五カ山牧場雪山
- ・ 沼田高校雪山
- ・ ほたる館雪山

のことで、緑町雪山（写真1）は、雪から得られた冷たいエネルギーを使って隣接するハウス内を冷却する実験を行うもので、雪の量は一二〇トンです。

五カ山牧場雪山（写真2）は、夏場に肥育舎内を冷房するためのもので、雪の量は約一二〇トンです。



写真1 緑町雪山

五カ山牧場雪山（写真3）は、夏場の実験や雪室の補充などに雪を掘り出して使用するためのもので、雪の量は約四五〇トンです。

沼田高校雪山（写真4）は、沼田高校で行っている利雪学習に使用する雪山で、生徒の手作りです。雪の量は約四〇〇トンです。

ほたる館雪山（写真5）は、ほたる館で行うイベント時に使用する雪山で、雪の量は約一〇〇トンです。

また、滝川花野菜技術センターと一緒に、夏の夜冷栽培実証試験の準備が進んでいます。これは土中に埋めたパイプ（写真6、7）に雪掛け



写真2 五カ山雪山

水を流し花の根を冷やすことで、収量の増加、高品質化、冷房システムの低コスト化を目指す試みです。

この他にも、今年もいろいろな取り組みを行っています。

【雪の学校主任研究員 伊東宏樹】



写真3 五カ山雪山



写真4 沼田高校雪山



写真5 ほたる館雪山



写真6 土中にパイプを埋設



写真7 マルチシートで覆っています



暴力団 追放するのは
あなたの勇気
市民の、社会の敵、暴力団
等を私たちの街から追放しま
しょう。
暴力団をはじめ総会屋、社
会運動等標ぼうゴロなどは、
様々な手口で企業に接近を図

企業対象暴力対策 を進めましょう

こちら
沼田警察署
35-3110

っています。例えば、機関紙の購読、広告料、賛助金などの名目で不当な要求を行うほか、事故やトラブル等をきっかけに企業から資金の獲得を図っています。警察は、こうした反社会的勢力に対して強力な取締りを行っておりすが、企業の皆さんも、「暴力団を恐れない」、「暴力団を利用しない」、「暴力団に金を出さない」を合言葉に、暴力団に負けない姿勢と、どんな小さな、些細な暴力も見逃さず警察に相談・連絡する気持ちを持ち、社会から暴力団を追放しましょう。

地域ぐるみで暴走族 を根絶しましょう。

暴走行為を「しない」「させない」「見に行かない」暴走族は、集団で信号無視や蛇行運転を繰り返し、一般ドライバーに著しい危険と迷惑を与えたり、爆音暴走を行い地域住民の平穏な生活を脅かしているうえ、集団暴走に『使用するバイクを盗んだり、ガソリン代欲しさに恐喝事件を引き起こすなど、一段と凶悪化の傾向が見られます。

夏期の山岳遭難事故 を防ぎましょう。

山登り 体力・技量 考えて

【夏期の山岳遭難事故を防ぐために】

これからの時期、山の雪解けとともに北海道の短い夏を満喫しようと、登山やトレッキングなどで、山に出かける機会が多くなるシーズンです。

近年、健康ブームやアウトドア・レジャーなどにより中高年層の登山者が増え、それに伴い、体力不足や経験の浅い登山者による山岳遭難事故が発生しております。山岳遭難を防ぐため、次の点に注意して下さい。
●登山は十分な装備とゆとりある計画を立て、自分の体力

や技量にあった登山に心掛けましょう。

●経験のあるリーダーのもと複数による登山に努め、単独での登山は控えましょう。
●入山前に必ず気象予報を確認し、天候悪化の兆しがある場合は、無理せず中止する勇気を持ちましょう。

●ヒグマ出没情報に気をつけるとともに、熊除けのためのラジオ、鈴等の音の出る物を携帯しましょう。

●登山計画書は、必ず最寄の警察署、交番、駐在所に提出しましょう。家族や職場にも知らせておきましょう。



覚せい剤等薬物乱用 を防ぎましょう。

覚せい剤、ダメ。ゼッタイ

【麻薬・覚せい剤・大麻・シ
ンナーの乱用をなくそう】

覚せい剤等の薬物乱用問題は、人間の精神や身体をボロボロにするだけでなく、幻覚や妄想が殺人・放火等の凶悪な犯罪や交通事故を引き起こし、大きな社会問題となっております。好奇心による乱用が、学生や主婦まで広がり依然として深刻な「第三次覚せい剤乱用期」の情勢が続いています。

薬物の恐ろしさを知らず「一度だけなら」という安易な気持ちから手を出して薬物にとりつかれ、たった一度のことから死に至ったり、やめてから数年後に後遺症が現れたりすることがあります。薬物乱用は絶対にやめましょう。

通称「エクスタシー」と言われる合成麻薬MDMAや大麻の検挙人数、押収量が急増しています。特に高校生や二十歳代の若年層の間で、ファッション感覚での薬物乱用が増加し、あなたの周りに忍び寄っています。

乱用薬物のほとんどは、海外から密輸入されており、警察ではこれを水際で止めるため、税関や海上保安庁の関係機関や団体との連携を強めその摘発に全力をあげています。

風しんの予防接種は お済みですか？

ふれあい
Information

こんにちは保健師です

Summer 6

昨年、一部の地域（鹿児島県・群馬県・大分県・栃木県・埼玉県・宮城県・福岡県）において風しんの流行が見られました。過去の流行パターン、今後数年間は流行が続くと予想されます。流行を予防するために、個人個人で予防に努めてください。



風しんでどんな病気？

発熱・発疹・リンパ節の腫れを主な症状とするウイルス性感染症で、基本的には予後は良好です。まれに血小板現象性紫斑病や脳炎などの重い合併症を併発することがあります。

注意!!

妊娠初期の女性が風しんにかかると赤ちゃんが難聴・白内障・先天性の心臓病のうち2つ以上を持って生まれてくることが多いと言われます。

その他にも、子宮内での発育が遅い・網膜の病気・精神運動発達に遅れがあるなど、様々な症状が赤ちゃんに認められる場合があります。

下記にあてはまる方のうち、風しんにかかっていない、風しんの予防接種を受けていない方は早めに予防接種を受け、妊婦へ風しんをうつさないように心がけましょう。また妊娠する可能性ある女性は早めに予防接種を受けることをお勧めします。

定期予防接種対象者

生後12ヶ月～90ヶ月の児

望ましい予防接種期間として12ヶ月～36ヶ月の間です。

ただし、2～3歳になると感染する子供が急に増加します。そのため、1才の誕生日を迎えたらすぐに麻しんの予防接種を済ませ、4週間あけて風しんの予防接種を受けることをお勧めしています。

任意予防接種対象者

妊婦の夫・子ども及びその他の同居の家族

10代後半～40代の女性

産じょく早期の女性のうち、明らかに風しんの既往・予防接種歴・抗体陽性確認のある人以外の人

定期予防接種を受けていない小学生・中学生・高校生・大学生等

職業上、感染の可能性が高い人（学校関係者・医療関係者など）

任意予防接種を希望される方は直接医療機関へお問い合わせの上、受診してください。

接種医療機関

深川市立病院・深川小児科・後藤田小児科

お問い合わせ先

役場住民生活課

保健指導班

35 - 2120

リハビリ川柳

気をつけて
歩いているのに
つまづくこの足



礼束を数えるのに
いつの間にか数が
変になる



水を飲んだらむせるのに
お酒を飲んだら
なんでもない



みなさんこんな経験はありませんか？自分の好きなことだけは、すんなりと出来るものですね。

リハビリ教室に参加している皆さんはお酒を飲むだけではなく、編み物をしたり、歌を歌ったり、畑仕事をしたり、自分の好きな事を楽しみながら生活しています。

平成17年度

食生活改善協議会事業を

をご紹介します。

沼田町食生活改善協議会は「私達の健康は私達の手で」、「減塩で元気はつらつ」をスローガンに“食”を通じての健康づくりをすすめるため一年間を通じて様々な活動を行っています。今年度も26名の会員で活動を展開していきますが、具体的な活動について紹介したいと思いますのでご覧ください。

親子料理教室

【時期】1月下旬

【対象】沼田小学校1～4年生の親子

【概要】会員による栄養講和、調理実習、簡単ゲームなどを組み合わせた栄養・料理教室



～H16親子教室より

新規事

小学校との連携による食育活動

【時期】7月1日(金)

【対象】沼田小学校5年生

【概要】小学校5年生の家庭科の時間に担任教員と町栄養士が連携し、「食べることの重要性」について栄養教育を展開する。授業の展開の中で、調理実習の单元まで進んだ時に会員が調理指導等で関わり食育活動の一端とする

独り暮らし高齢者の食事会

【時期】9月上旬

【対象】町内に在住する70歳以上の独り暮らし高齢者

【概要】昼食時間帯に招待し、町内産食材をふんだんに使用した会員手作りの食事を楽しみ、音楽鑑賞やゲームをしながら昼間のひと時を過ごしてもら



沼田町女性フェスタへの参加

(主管は町教育委員会)

【時期】11月20日(日)

【対象】全町民

【概要】活動PRや一品メニューの試食提案のほか、今年度は地域の食生活状況を把握する目的でアンケート調査などを実施予定

各時期講習会

【時期】通年(3～4回)

【対象】食生活改善協議会会員

【概要】主に農閑期を中心として、各事業実施前などに事業の効率化を視野に入れ、事前の献立調整や内容の確認を行い、事業当日の運営に反映するなどの会員の資質向上のための講習

町外研修

【時期】未定

【対象】食生活改善協議会会員

【概要】地域に根ざし、生産・調理の分野で情報発信する近隣の農家レストランに出向いたり、他市町村の食改善協議会との交流の実施



～H16新篠津村との交流会～

各事業の日程は**広報お知らせ版『行事日程欄』**

にて掲載していきますのでご確認ください。

事業の見学や体験参加の希望も歓迎いたします。

新規事

各地区伝達講演会

【時期】通年

【対象】全町民

【概要】会員が各講習会(過去も含む)にて実習したメニュー等につき、自ら講師となって伝達講習する。

町内会婦人部や各サークルで、「沼田の食材を使用したバランス献立を学んでみたい」等の希望がありましたら下記までご連絡下さい。

お問い合わせは...

沼田町食生活改善協議会会長 植木 千鶴 (35 - 1754) 又は

役場住民生活課保健指導班(栄養士 渋谷)(35 - 2120)まで

過去の講習メニューより



～じゃが芋の酢の物～



～鮭のパイ包み焼き～

NOWな やんぐ power

今回は、小本拓巳さん（市一北・十九歳）からの紹介で、中西啓太さん（緑ヶ丘・十九歳）です。

中西さんは、赤平市出身で、赤平高等学校を卒業後、現在の北いぶき農協沼田支所花卉蔬菜課に勤務され、二年目になります。

【趣味は何ですか？】

小学六年生から始めたスノーボードが好きで、冬になると滑りに行っています。「ボードークロス」という種目で、富良野の大会に出たこともあります。他にも、小学五年生の頃から、赤平市の「赤平火太鼓」に参加して、太鼓を叩いています。また、車も好き

なので、よく札幌へ遊びに行くなど、ドライブに出掛けています。

【沼田町に来て思ったこと？】

雪の量がとても多いと感じました。赤平市に比べると約1m高く積もっている気がします。

【今後の抱負】

町外から来たので、早く沼田町の人の名前と顔が一致するようにし、一人前になれるよう頑張ります。

次回は、金子太郎さん（旭町・二十四歳）です。どうぞお楽しみに。



すくすく育ってね
今月号の赤ちゃんです。よろしくね！



大橋 春花ちゃん（四女）
2月25日生まれ
お父さん 信一
お母さん 幸恵
（北竜3）



木川田 混斗くん（長男）
3月15日生まれ
お父さん 和彦
お母さん 亜由未
（旭町西）



沼本 大輝くん（長男）
3月18日生まれ
お父さん 一朗
お母さん 綾
（高穂2）



伊藤 颯良くん（長男）
3月28日生まれ
お父さん 敏一
お母さん かおり
（市内6）

おくやみ

氏名	月日	年齢	住所
西浦 一則さん	3月30日	71歳	旭町東
山本キヨノさん	4月4日	86歳	沼田3
山本 竹こさん	4月11日	78歳	市1東
笠井 末利さん	4月29日	88歳	南町
木村 仁壽さん	5月1日	78歳	更新
碓谷登志子さん	5月10日	70歳	旭町東
生田 寛治さん	5月14日	86歳	北竜3
常本 茂さん	5月15日	76歳	市内4
高橋 清さん	5月16日	73歳	旭町西
田村 岩夫さん	5月18日	81歳	中央

人の動き

人口 4,131人（前月比 △ 13人）
（男 1,943人・女 2,188人）

世帯 1,728戸（前月比 ± 0）
（平成17年6月1日現在）

交通事故死ゼロ

2164日

（平成17年6月1日現在）